



2014年 11月

発行 株式会社サニーメイズ

TEL 054-365-5163

静岡県静岡市清水区横砂南町2-1

FAX 054-364-2578

トウモロコシの在庫について

単位 100万ブッシェル

米国産 14年/15年クropp

(2014年5月予測)

期初在庫	1,146
生産量	13,935
輸入	30
国内消費	11,685
輸出	1,700
期末在庫	1,726
在庫率	12.9%

(11月予測)

期初在庫	1,236
生産量	14,407
輸入	25
国内消費	11,910
輸出	1,750
期末在庫	2,008
在庫率	14.7%

今後のトウモロコシ相場のポイント

強(上昇)材料

- ・堅調なエタノール需要。

総供給可能数量(期首在庫+生産+輸入)15,668百万Bu中、5,150百万Bu(約30%強)を占めます。

- ・寒波による収穫遅延。

弱(下降)材料

- ・世界全体の十分な期末在庫
- ・農家売りの増加

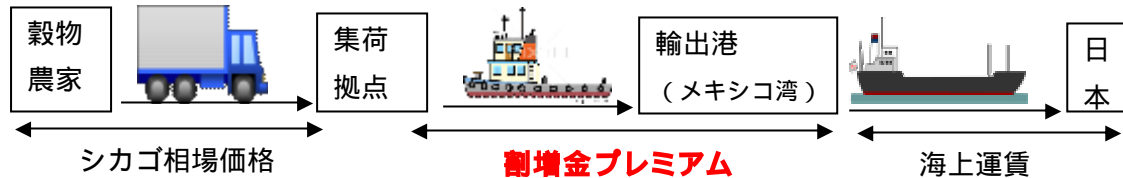
(中国が輸入停止状態)

米国産GMOコーンの一部品種が、中国では未承認である事から、同品が混入した米国産コーンの受け入れが拒否されています。同品だけを分別する事は不可能であり、事実上輸入停止状態となっています。

しかし、中国では膨大な備蓄在庫を持っており、この規制は当面の間、解消されないと考えられています。

穀物輸送費の上昇

米国産トウモロコシや大豆等が豊作見通しされる中、穀物輸送費や保管費が上昇しています。



上昇しているのは穀物を輸出する際、船積みされるコスト（上記の「割増金プレミアム」を指します。）で、輸送費や保管費を意味します。

豊作見通しが強まった為、輸出市場での引合が強く、輸出としての輸送量が増える見方が強まっています。米国から輸出される穀物の大半はメキシコ湾で船積みされます。集荷地点からメキシコ湾までは、ミシシッピ川を舁で運びます。

現在の舁の運賃は、過去3年平均より25%高く推移しており、また円安の影響を受けてシカゴ相場下げとは反対に、トータル費用の上げ要因となっているのが実情であります。

穀物の単位：ブッシェルとは？

生産量や貿易量といった大きな数字を扱う時、特に穀物では通常、ブッシェル(bushel)という単位を使用します。ブッシェルは重さではなく体積（容量）を意味していて、一定の容器の中に入る量を指します。

単位の由来は、穀物を運搬や貯蔵するのに用いた円筒状の桶のひとつ分です。この体積（容量）は2150.42立方インチと決まっています。

しかし、実際の取引では重さの方が計測し易いので、穀物の種類毎に重さの定義がされており、トウモロコシの場合は「25.4kg/ブッシェル」となっています。

表面の米国産生産量「14,407百万ブッシェル」を計算しますと・・・

14,407,000,000 ブッシェル×0.0254トン=約3億6594トンとなります。

参考までに、主要穀物1ブッシェルをキロに換算した表をご紹介します。

穀物	1ブッシェルあたり
小麦、大豆	27.2kg
米	45.4kg
トウモロコシ	25.4kg